

## 【議事概要】

件名	第1回 健康くさつ21計画推進会議
日時	平成24年4月16日(月) 13:30~15:30
場所	草津市立さわやか保健センター視聴覚室
出席者	委員 今居委員長、酒井副委員長、北村委員、北脇委員、角委員、築田委員、西田委員、西村委員、福山委員、堀井委員、長谷川委員、森田委員 (計12名/順不同)
	事務局 黒川、田中三男、田中みどり、田中優佳、西、藪田、岩崎、井上

### 1. 委員長あいさつ

### 2. 課長あいさつ

健康くさつ21計画は、草津市総合計画の「安心が得られるまちへ」を実現するための市民の健康づくりをすすめる基本として策定している。委員の皆様には、各立場から計画の実践・評価・見直しについて御提案をいただきながら健康くさつ21の推進にお力添えください。

### 3. 委員・職員自己紹介

### 4. 本日のスケジュール説明(事務局):資料参照

7月までは各グループ協議を行い、後半は、委員長・副委員長と相談させていただきながら、次期計画策定にむけての課題の協議、方向性の協議を行ないたい。

本日は、世界禁煙デーやかむカムフェスタのイベントも念頭に前回からの協議の続きを行なってほしい。歯科医師会の先生から「草津歯・口からこんにちほ体操」はとても良い体操なので今年のかむカムフェスタでもステージにおいて是非、実施してほしいと依頼があり、チラシも体操をステージで行なっているイメージで作成されている。

### 【委員からの質疑と事務局回答】

#### ◆次期計画の次期とは、何年度のことか。

⇒平成25年度中に計画の策定を予定。

国・県の上位計画が24年度までとなっているため、草津市の計画も2年延長し、24年度までとしている。順調に行けば平成25年4月からの計画を策定したいが国・県の動向をみながらもう1年延長し、計画の中身はそのままもう1年間事業をすすめたい。今年度課題抽出と計画の見直しを行い、来年度に向けて計画を策定したい。3月末とか4月スタートということではなく、来年度中の計画策定を予定。

#### ◆昨年度当初の事務局から委員に対して説明は、「国の動向をみて2年延期しており、今回の委員メンバーの2年の任期期間中に次期計画の見直しや策定をすすめていきたい」というものであり、自分たちもそのつもりですすすめてきた。1年先延ばしすることが何故おこっているのか説明してほしい。

計画策定・評価は、どういう形で行い、委員にどこまでまかせようと思っているのか。今

年度後半と次年度前半で策定を予定しているのであれば、今年度末に現委員任期が切れるが、次年度は新メンバーで協議するのか。協議回数が、この回数で足りるかどうかの年間見通しがもてない。必要であれば、グループ協議も今年度2回で切り上げないといけないのではないのか。

⇒計画決定は「草津市健康づくり推進協議会」の意見も聞いて行なう。組織として「健康くさつ21計画推進会議」では、実施計画にむけた意見、提案を具体的にいただきたい。それらを含めた中で、「草津市健康づくり推進協議会」の中で計画を策定する方向に持っていきたい。今年度は、当初の計画の各項目別に課題・問題点の洗い出しをお願いしたい。

◆集まってきた関係諸団体のそれぞれの立場のバックボーンの中で計画をみて評価をしてほしいのか、それともこれを推進する一団体としてこのチームとしてやってきた活動の振り返りをもって評価をしてもらいたいのか。

⇒推進をしていただく団体としての意見と市民の代表としての立場からの意見と両方いただきたい。

「たばこ」「歯の健康」についての話し合いが、今年度これだけの回数必要ないとの事であれば、日程は見直しする。今後1回ずつの会議で何をするか計画を提示させてもらう。

◆評価とは、「21」の活動によって市民の健康づくりに対する生活習慣の改善や意識の向上、具体的な数値の変化等どこに影響があるかをみるものだと思う。本委員は、2年単位の任期で人がかわってきている。10年単位でやってきている計画をこのメンバーで評価できるとすれば、その時に集まった者が、本計画を読み、今までの流れと照らし合わせながら行なうという手法になると思う。

⇒誰でもが評価できる指標が本計画にはないので、言葉での意見をいただくことになる。

◆計画策定にかかわる部分についてきちっとみなさんが意見を出し合いながらいいものをつくっていきましょう。そのために十分な時間をとりましょうという考え方であることは間違いないのでしょうか？

⇒十分な時間がどれだけかはみこめないが、25年度中を目標に計画策定ができる方向での取組みをお願いしたい。

◆2年委嘱の委員としては、24年度中に策定してほしかった。

(委員長)

事務局で、委員が評価・課題抽出できる考え方や活動のあゆみ的なもの作成し、4回目には協議できるように出してください。次回か次々回には、具体的な方向性を示してもらいたい。

5. たばこ対策、歯の健康・8020推進等について（グループ協議）

【歯の健康・8020推進グループ】

メンバー：北村委員、北脇委員、築田委員、西田委員、西村委員、長谷川委員

事務局：黒川、田中みどり、田中優佳

#### かむカムフェスタについて

- ・当日参加できるメンバーは少ないかもしれないが、啓発ブースに出て、市民相手に対話形式の啓発を行なう。
- ・ステージは、日がないこと、当日参加できるメンバーが少ないことから、新たな企画をしての参加は行わない。「草津歯・こんにちは体操」は、当日参加できるメンバーが参加する。

#### 今後の活動について

- ・昨年度の活動で決定したことがキャッチコピー。キャッチコピーは、8020運動を推進していくうえで、しっかり噛むということと、定期的に歯科受診しましょうというこの2つのことを推していくというもの。
- ・各種団体のフィールドでその2つのこときっちり啓発できるような材料として、リーフレットを作成する。
- ・リーフレットは、一般的な元版を作成する。それを幼児対象のときは、幼児用に、高齢者対象のときは高齢者用にと対象者にあわせてアレンジして活用できるような雛形を作成する。
- ・対話形式にするときには、その場で手渡しで見てもらったり、講演形式にするときには配ったりする啓発対象の手元に届くリーフレットを作成するが、その配ったり、見せたりする時の説明資料として自分たちが持つておけるような指導案のようなものも作成する。啓発する側が持つていてそれをよりどころに説明する。
- ・本日は、リーフレットと説明資料の大枠を作成した。次回の会議で完成させる。
  
- ・次回の会議で完成させた一般的なものをかむカムフェスタで使用する。
- ・かむカムフェスタで配付啓発した際の市民の反応を参考に手直しを加えて、きちっとデータにしていつでも誰でもどこでも対象に合わせて使えるようにする。

#### 歯科医師会との動きについて A 委員から報告

- ・上記のような草の根的な活動も大切だが、市として全体的なムーブメントを起こすことも大切。そのためには、起爆剤がいる。
- ・歯科医師会が来年度法人化される。法人化されるにあたって、社会貢献活動を行ないたいと思っておられる。そこで、夏休みにポスターを子どもたちから募集し、審査し、一番良かったポスターを印刷し、歯科医師会に登録されている草津市の病院の待合に貼ってもらうように提案し、その題材に21のキャッチコピーを使用してもらう段取りが組んでいる。この件もすすめていきたいと思っている。

(委員長)

「健康づくり推進協議会」で、21のキャッチコピーは、すばらしいものだと意見をいただいている。

#### 【たばこ対策グループ】

メンバー：今居委員、酒井委員、角委員、福山委員、堀井委員、森田委員

事務局：田中三男、藪田、岩崎

#### 今後の活動について

- ・ 5月31日世界禁煙デーに何らかの活動を行なう。その内容をかむカムフェスタでも活用できないかという視点で協議を始めた。
- ・ 世界禁煙デーについては保健所で早朝に駅前啓発をされるため、その場での啓発も考えたが、21の「たばこ対策」の対象としている妊婦・子どもへの働きかけの側面から考えるとには早朝啓発は直結しにくいいため断念。
- ・ 5月31日から1週間が禁煙週間であり、かつ、たばこ啓発は年中通じて大切なことでもあり、6月3日のかむカムフェスタの日に活動することを決定。
- ・ 啓発場所は、妊婦・子どもが多く通る赤ちゃん本舗あたりが良いのではないか。かむカムフェスタの会場からたばこ啓発の時間帯だけメンバーが、30分ぐらいぬけさせてもらい啓発を行なう。
- ・ リーフレットをティッシュに貼り配付。受け取ってもらいやすく活用しやすいものを検討。リーフレットも新たに作成せず、今あるものを活用する。
- ・ ティッシュペーパーの確保と啓発場所の調整は事務局で行なう。
- ・ 啓発媒体が、大量に調達できれば、5月31日の世界禁煙デーに健康推進員が、各地域で子どもをもつ親等を対象に配付可能であり、その件も検討。
- ・ イエローカードも（使い方を含めて）一緒に配付を検討。
- ・ 次回会議で決定する。

#### かむカムフェスタについて

- ・ 6月3日のかむカムフェスタは、たばこのグループとしてのステージとブースは行なわない。
- ・ 口の健康のブースで役割があれば一緒に参加する。また、「草津歯・口からこんにちほ体操」は21として参加するのであれば、参加する。

#### 6. その他

##### 【かむカムフェスタにおける草津歯・口からこんにちほ体操について】

- ・ ステージは、過去2回参加して啓発している。体操は市のほうで定着し始めているので、今年度も継続参加とする。健康推進員と共催で参加する。
- ・ 去年は2回行なっているが、「21」のメンバーも何人集まるか未定であるし、健康推進員も役員が替わったところなので、1回のステージとする。
- ・ 午後一番、20分ぐらいの参加を希望。
- ・ みんなで協力して行ないましょう。
- ・ 事務局から、司会をお手伝いしてくださる方とキャフィ、たび丸になっていただける方を依頼。その場ではおられなかったので、協力していただける方がおられれば、事務局に申し出ていただけるように依頼。